

平成 30 年度 学外研修報告会 実施報告

開催日時：平成 31 年 3 月 14 日 8 時 45 分～10 時 15 分

会場：佐世保高専 ICT 5

発表時間：1 テーマ 10 分（発表 7 分、質疑 3 分）

発表媒体：PowerPoint

参加者：福田、中原、佐竹、茂木、樋口、久保川、國崎、手光、山下、山北、原、大淵、崎村、松尾

<タイムテーブル 発表順>

報告案件	発表
Google Cloud Platform(GCP)の講習会	松尾
J a p a n A T フォーラム	佐竹
J I M T O F 国際工作機械見本市	崎村・山下
平成 3 0 年度西日本地域高等専門学校技術職員特別研修	崎村
総合技術研究会2019九州大学	樋口・久保川
総合技術研究会2019九州大学	茂木

<学外研修報告会を終えて>

佐世保高専技術室の新しい試みとして、今年度に学外での研修会、研究会、工作機械展示会、講習会へ赴いた職員による学外研修報告会を実施した。実施目的は、学外で何を得られたのかを技術室の職員に明確に報告し、当事者が得た業務に関連した知識、情報を技術室で共有する事が目的である。

発表内容は、多岐にわたった。なかでも印象的だった報告は、主に実習工場での業務を担当する第 3 技術班の樋口・久保川氏が九州大学でのポスターセッションにて、安全対策、実習改善につながるヒヤリハット報告書制作とその運用を報告した事案に対しての反響があったそうである。ヒヤリハット報告書の記述項目、書式の工夫、以前の書式からの変更等は、民間企業での経験が豊富な第 3 技術班の國崎氏のアドバイスを受け議論し取り組んできた。この取り組みが他の大学、高専の技術職員から評価され手応えが得られたことは当校技術室の 1 つの成果だといえる。



閉会に際し、福田室長より、これから当校技術職員においても技術発表会等、人前で話さなければならぬ機会がますます増える。そのため PowerPoint を用いた効果的な発表方法と、そのスキル向上に努めることが重要であるとコメントをいただいた。

実施報告：松尾、崎村(技術部会)